

2025 年度 学校評価（自己評価）

1. 園の教育目標

キリスト教的人間関係に基づき、乳幼児の個性を尊重し、適当な環境を与えて、心身共に健康で調和の取れた発達を助長する。

2. 2025 年度 重点的に取り組んだ目標・計画

ともに

- ◆ 神様に祈り、感謝する心
- ◆ 歩み、助け合う力
- ◆ 楽しみ、分かち合う心

3. 評価目標の達成及び取組状況

評価項目	取り組み・達成状況
教育充実のための取り組み	<ul style="list-style-type: none">◆ 今年目標「ともに」を心にとめ、子どもに寄り添い思いを受け止め、共感する事に留意し保育を進めてきた。◆ 子ども達自身が身近な環境へ興味関心を持ち、様々な活動を展開し、他児と楽しみながら関わり過ごせるよう援助してきた。◆ 安全について子ども達が意識して過ごせるよう、毎月の避難訓練や日々の生活指導、絵本や紙芝居などを通して指導を行ってきた。◆ 毎日のお祈り、各学年で行う宗教のお話を通して、神様を身近に感じ、お祈りの大切さに気づけるよう日々伝えてきた。
保育・職員のレベル向上	<ul style="list-style-type: none">◆ 子ども達のよき理解者として様々な役割が果たせるように、積極的に研修に参加したり、気になる子どもの様子はキンダーカウンセラーの先生に見てもらいお話を伺ったり、職員それぞれが保育のレベル向上や、子どもとの関わり方について学んできた。◆ キンダーカウンセラーの先生に子ども達の様子を見てもらい、個別での見取りを聞き、職員同士で共有している。◆ 年間3回、モンテッソーリの研修を受け、基礎的なこと子ども達への関わり方などを学んできた。
保育・教育環境の整備	<ul style="list-style-type: none">◆ 子ども達同士で活動や遊びを発展していけるよう、環境設定や用具や材料を分類し、提示してきた。◆ 各保育室には、学年に合わせたモンテッソーリ教具を置き、登園後に子どもたちが自由に取り組めるよう毎日整えてきた。また、季節やその時の興味関心などに合わせ、学期ごとに教具棚に置くものは保育者が思案し、整えてきた。◆ 遊びの中でもルールがある事を知り、適切に関わり活動に取り組めるよう配慮してきた。園の前にある畑では野菜の苗植えや水やり、収穫お手伝いの方に教えていただきながら子ども達が実際に行い、自然に触れる機会を設けた。また、収穫したものは給食室で調理をしてもらい、クッキングでも使用した。◆ 食育カリキュラムでは、各学年で育ちに合わせた工程でクッキングを行い、食に対する興味関心が育ったと思う。

	<ul style="list-style-type: none"> ◆ 日々の食事では、アレルギーの子どもも増えてきた為、職員や給食室の方と連携を取りながら十分に気を付けて提供にあたった。 ◆ 今年度も作品展は行わずに保育公開で作品の展示をすることで、子ども達の製作の負担を軽減すると共に、保護者の方には、その時期の成長を見ていただけた。
<p style="text-align: center;">社会連携・ 奉仕事業</p>	<ul style="list-style-type: none"> ◆ 地域交流では、年長児がくすは縄手南校へ給食交流に参加することができた。 ◆ 縄手中学校から、職業体験や交流（生徒自作のおもちゃで遊ぶ）に来てもらった。 ◆ 商店街のイベントに参加し、地域の人たちとの交流を深めることができた。 ◆ 子どもの育ちについての共有は、小学校とも連携をとり、ケース会議を開催している。 ◆ 卒園児の小学校の参観に参加し、卒園児の様子を担当の先生からお聞きすることができた。 ◆ 去年は暑い時期での開催だったので季節を変え平日に「秋まつり」を行った。保護者有志の方と会議を行い、食品類・ゲーム等、様々な出店を行い、普段給食を提供いただいている職員の方にもお手伝いいただいた。出店箇所が園庭だけで行ったが、平日の14時からということもあり、来客者数は去年と比べても少なく、混雑することなく終える事が出来た。

4.具体的な目標や計画の総合的な評価結果

<p>保護者参加の行事においては、人数制限を緩和し沢山の方に子どもたちの成長を見てもらうことができた。また、今年度の目標である「ともに」を心にとめながら保育を進めていくことができたように思う。縦割り活動や普段の保育の中でも、子ども達同士で助け合う姿や職員同士も協力しながら行事を進めていく事ができていたように思う。</p> <p>昨今問題となっている不適切保育については、キンダーカウンセラーの先生に研修をしていただき、職員同士で話し合う機会を設けたことにより、お互いが意識しながら保育を進めていくことができたように思う。これからも日々の保育をお互いに振り返り話し合える時間を設けたいと思う。また、突然の災害が増えてきているため、昨年より更に職員それぞれの危機管理を徹底し、災害に備えた訓練を続けていき、子ども達が安心して過ごせる安全な環境を保ち、保護者の皆さまに安心していただけるように取り組みます。</p>
